

プレイヤーの氏名			プレイヤーの背番号	
受傷日		医師名		
チーム		対戦相手		
競技/大会		節		
キックオフ時間		評価を行った時間 (24 時間表示)		
負傷した時間帯	<input type="checkbox"/> 0~20 分	<input type="checkbox"/> 21~40 分	<input type="checkbox"/> 41~60 分	<input type="checkbox"/> 61~80 分

HIA1 は実施されましたか？実施済みの場合、結果はどうでしたか？（下記より 1 つ選択）

はい	プレイヤーを退出させた
	<input type="checkbox"/> ただちに退出させる条件に該当する症状や兆候が確認された：ただちに退場（サイドライン/ピッチサイド評価は不要） <input type="checkbox"/> HIA1 サイドライン/オフフィールド評価で異常が認められた <input type="checkbox"/> HIA1 サイドライン/オフフィールド評価は正常であったが、臨床的に疑いがあった <input type="checkbox"/> 別の負傷で退出したため <input type="checkbox"/> 19 歳未満のため、確認して止めさせる
いいえ	プレイヤーを退出させなかった
	<input type="checkbox"/> HIA1 サイドライン/オフフィールド評価終了後、プレイヤーは試合に復帰した <input type="checkbox"/> HIA1 サイドライン/オフフィールド評価では異常があったが、臨床判断で覆ったため <input type="checkbox"/> 試合終了のため - もし試合が続いていれば、プレイヤーはプレーに復帰していた <input type="checkbox"/> 試合終了のため - もし試合が続いていれば、プレイヤーは退出していた
	<input type="checkbox"/> 試合終了後に症状が出現した <input type="checkbox"/> 兆候があったにもかかわらず、HIA1 サイドライン/オフフィールド評価が実施されなかった <input type="checkbox"/> 疑いのある出来事はビデオを見て確認された、または、試合終了後に直接確認された。 <input type="checkbox"/> ただちに退出させる条件の兆候または症状が確認され、プレイヤーを退出させたが、サイドライン/オフフィールド評価は実施されなかった。 ただちに退出させる条件の兆候または症状を記入： _____

セクション 1: 症状チェックリスト - プレーヤーに手渡し、読み上げてもらう

プレーヤーに次のことを行ってもらう: 声に出して症状のリストを読み上げ、それぞれの症状があるかどうかを確認する。症状があれば、質問された時点でのプレーヤーの感じ方に基づき各症状に点数をつける。点数は1点（とても軽い症状）～6点（これまでの経験上最も症状が重い）。

症状	あり	なし	最も近い各症状の程度を 記入してください						症状	あり	なし	最も近い各症状の程度を 記入してください						
			軽度		中度		重度					軽度		中度		重度		
			1	2	3	4	5	6				1	2	3	4	5	6	
頭痛								「気分が良くない」										
「頭部の 圧迫感」								集中力がない										
頸部痛								思い出せない										
吐き気、または、嘔吐感								疲労感、または、元気がない										
めまい								混乱している										
視野がぼやける								眠気										
バランス障害								重度な疲労感										
光に敏感								いつもより感情的										
音に敏感								怒りやすい										
すばやく動けない感じ								悲しい										
「霧の中」にいる感じ								神経質、不安感がある										

セクション 2: 認知機能評価 - スポーツによる脳振盪の標準評価 (SAC)

即時記憶

リスト A、B、C からいずれかを選択してください

リスト	単語リスト (10 単語)					1 回目	2 回目	3 回目
A	ゆび	10 円玉	毛布	レモン	昆虫			
	紙幣	ハチミツ	鏡	サドル	イカリ			
B	赤ちゃん	サル	香水	夕日	アイロン			
	ろうそく	紙	砂糖	サンドイッチ	ワゴン			
C	ジャケット	矢	コショウ	綿	映画			
	カーペット	サドル	ひじ	泡	リンゴ			

即時記憶テストの点数: 30 点満点中 _____ 点

3 回目を実施するのに要した時間:

見当識 (各セクション正しければ、1 点)

不正解

正解

今は何月ですか?

今日は何日ですか?

今日は何曜日ですか?

今は何年ですか?

今は何時ですか? (誤差 ±1 時間は正解)

見当識テストの点数: 5 点満点中 _____ 点

集中力: 数字の逆唱 (1 桁正解ごとに 1 点)

リスト	1 回目		2 回目		その他の数字列		
	不正解	正解	不正解	正解			
4 - 9 - 3					6-2-9	5-2-6	4-1-5
3 - 8 - 1 - 4					3-2-7-9	1-7-9-5	4-9-6-8
6 - 2 - 9 - 7 - 1					1-5-2-8-6	3-8-5-2-7	6-1-8-4-3
7 - 1 - 8 - 4 - 6 - 2					5-3-9-1-4- 8	8-3-1-9-6-4	7-2-4-8-5-6

集中力: 月の逆唱 (全て正解で 1 点)

	不正解	正解
12 月 - 11 月 - 10 月 - 9 月 - 8 月 - 7 月 - 6 月 - 5 月 - 4 月 - 3 月 - 2 月 - 1 月		

数字の逆唱 & 月の逆唱: 5 点満点中 _____ 点

セクション 3: バランス機能評価、神経学的評価、遅延想起

バランス機能評価

	逸脱回数
両足立ち	
片足立ち	
つぎ足立ち	

異常と診断される場合: 逸脱回数の合計が、基準値よりも多い、または、基準値がない場合は、両足立ちで 1 回以上、つぎ足立ちで 4 回以上、片足立ちで 6 回以上を超えれば異常とされる

セクション 3 (続き)

神経学的評価	はい	いいえ
プレイヤーは声を出して読めたか (例; 症状のチェックリスト)、問題なく指示通りに行えたか?		
プレイヤーは頸椎の他動運動で痛みがなく全可動域で動かせるか?		
プレイヤーは頭や頸部を動かすことなく、ものが 2 つにならずに前後左右を見られるか?		
プレイヤーは指鼻協調運動試験を正常に行えたか?		
プレイヤーはつぎ足歩行を正常に行えたか?		

SAC - 遅延想起 - 即時記憶テスト実施後少なくとも 5 分経過してから質問すること

即時記憶テストで覚えていた単語の数はいくつ(10 単語のリスト)? 10 点満点中 点

セクション 4: 各セクションの結果

出現している症状 (0~22 点)	
症状の重症度 (0-132 点)	
見当識	5 点満点中 点
即時記憶: 10 単語のリスト	30 点満点中 点
集中力: 数字の逆唱 & 月の逆唱	5 点満点中 点
両足立ちの逸脱回数	
片足立ちの逸脱回数	
つぎ足立ちの逸脱回数	
遅延想起 - 10 単語リスト	10 点満点中 点
神経学的評価: 正常/異常	

基準データ

ベースライン SCAT があるプレイヤーは、自分のベースラインに対して評価する必要があります。ベースラインがないプレイヤーの場合、下記の結果で脳振盪があると判断します。

1. 見当識の得点が 4 点以下だった場合
2. 即時記憶テストの点数が 16 点以下だった場合
3. 集中力のテスト (数字の逆唱と月の逆唱)の点数が 3 点以下だった場合
4. 遅延想起テストの点数が 4 点以下だった場合
5. バランス評価：両足立ちの逸脱回数が 1 回以上、つぎ足立ちの逸脱回数が 4 回以上、片足立ちの逸脱回数が 6 回以上の場合

HIA2 結果:

- HIA2 - 正常、脳振盪は確認されない
- HIA2 - 正常だが、臨床上脳振盪の疑いあり
- HIA2 - 異常、脳振盪が確認される
- HIA2 - 脳振盪は確認されない；医師による臨床判断で HIA2 の異常を却下する
- HIA2 - 脳振盪ではない怪我または病気で異常と判断

**異常な症状、異常なスポーツによる脳振盪評価ツール (SAC)、異常なバランス評価、
または、異常な神経学的評価があった場合、HIA2 において異常を認める**

ここまでの判断:

- 脳振盪が確認された(セクション 1 に該当事項がある、HIA2 に異常がある、臨床的な疑いがある)
- 脳振盪が確認されなかった

受傷したプレーヤーにラグビーの試合や練習の後に普段経験しない症状が出て、

あなたの診断が脳振盪でない場合、脳振盪ではないと判断した理由を下記に記入してください。

セクション 1 または臨床的疑いにより脳振盪が確認された場合、その理由を下記に記入してください。

注：ラグビーの試合やトレーニング後に通常経験しない症状リストに症状がある場合、脳振盪を強く示唆しています。

実施に関する注意

症状の点数は、報告されたそれぞれの症状の数を数えることにより決定されます。結果を各個人のベースラインスコアと比較しなければなりません。

ベースラインスコアのない選手の場合、プレーヤーがラグビーに試合または練習後、普段経験しない症状リストの症状を申告した場合、脳振盪を強く示唆しています。

即時記憶

「今から記憶のテストをします。単語をいくつか読み上げますので、そのあと、思い出せる単語をできるだけたくさん言ってください。どんな順番でもかまいません。」

2回目、3回目では「もう一度同じ単語を読み上げます。思い出せる単語をできるだけたくさん言ってください。どんな順番でも、また、前に行った単語であってもかまいません。」

1回目、2回目の点数にかかわらず、計3回実施します。単語は1秒に1個の速さで読みます。答えが正しければそれぞれ1点を加算します。計3回の点数の和を合計点とします。選手には遅延想起テストがあることを知らせないでください。

集中力

数字の逆唱:

「今からいくつかの数字を読み上げますので、それが終わったら、その数字を私が読み上げたのと逆の順番で言ってください。例えば、私が7-1-9といったら、9-1-7と言ってください。」

1回目は3つの数字から始めます。答えが正しい場合、数字を増やしていきます。正しく答えられた数字の個数分加算していきます。答えが間違った場合、別の同じ個数の数字を読み上げてください。

2回連続で間違えた場合は、テストを終了してください。

月の逆唱:

「今度は1年の12か月を逆の順番で言ってください。12月から始めて遡って行きます。つまり、12月-11月というように、です。では、始めてください。」

全て正解で1点を加算してください。

バランス評価

この平行機能のテストはBalance Error Scoring System(BESS) 5の修正版に基づいて実施されます。このテストには時間が計れる道具が必要となります。

「今からバランスのテストをします。(靴を履いているようであれば)靴を脱いで(ズボンを履いているようであれば)ズボンを足首の上までまくってください。(足首にテーピングをしていれば)足首のテーピングは外してください。姿勢を変えながら、20秒間のテストを3つ行います。」

両足立ち:

「最初は足を揃えて立ち、両手を腰に当てて目を閉じてください。20秒間その姿勢のまま動かさずにじっとしててください。今の姿勢から動いたら、その回数を私が数えます。姿勢をとり、目を閉じたら、時間を計り始めます。」

片足立ち:

「ボールを蹴るとすると、どちらの足を使いますか？(その足を利き足とします)では、利き足でないほうの足で立ってください。利き足は、股関節を約30度、膝を約45度曲げた状態に保ちます。もう一度、両手を腰に当てて目を閉じ、20秒間そのまま動かさずにじっとしててください。今の姿勢から動いたら、その回数を私が数えます。もしその姿勢からよろめいて動いてしまったら、目を開けて初めの姿勢に戻ってバランスを取り続けてください。姿勢を取り、目を閉じたら、時間を計り始めます。」

つぎ足立ち:

「次は、利き足を前にして、その踵に反対側の足つま先をくっつけて、まっすぐに並べて立ってください。体重を両足に同じようにかけます。今度も、両手を腰に手を当てて目を閉じ、20秒間そのまま動かさずにじっとしててください。今の姿勢から動いたら、その回数を私が数えます。もしその姿勢からよろめいて動いてしまったら、目を開けて初めの姿勢に戻ってバランスをとり続けてください。姿勢をとり、目を閉じたら、時間を計り始めます。」

バランス評価の逸脱は以下の場合となります:

- 両手が腰から離れる
- 目を開ける
- よろめく、あるいは、転ぶ
- 足先または踵が持ち上がる(うく)または5秒よりも長くテスト姿勢が崩れたままである

上肢協調

指鼻テスト:

「今から協調を調べます。椅子に楽な姿勢で腰掛け、目を開けて、腕(右か左か)を伸ばし(手をまっすぐ前に肩の高さまで上げて、肘と指は伸ばします)、前を指してください。私がスタートの合図をしたら、人差し指で自分の鼻の先を触り、次の手を伸ばして初めの位置に戻るといった動作をできるだけ速く、そしてできるだけ正確に5回繰り返してください。」

スコア: 4秒以内に5回正しく行えなかった場合 = 1ポイント

プレーヤーが鼻の先を触れられない、腕を伸ばすことができない、または5回繰り返すことができない場合、テスト失敗となります。

テスト失敗の場合、1点加算となります。

遅延想起

遅延想起はバランス評価と協調性検査を終了してから実施してください。

「先ほど読み上げた単語のリストを覚えていますか?その単語のリストの中から覚えているものをできるだけたくさん言ってください。順番は前後してもかまいません。」

正解するごとに1点となります。

この評価ツールは、試合後、診断を行った日と同じ日に、実施してください。